

**支え合いマップ演習用**

# 寸劇シナリオ

<1>

**住民流福祉総合研究所**（木原孝久）

350-0451 埼玉県入間郡毛呂山町毛呂本郷1476-1

電話 049-294-8284

ホームページ <http://juminryu.web.fc2.com/>

以下がシナリオです。この中の「聴」が聴取を担当する人。その他がマップづくりに参加してくれた人です。



聴取者 ここは60世帯ですから、マップを作るにはちょうどいい範囲ですね。まず皆さんのお住まいを教えてください。赤で印をつけましょう。

田中 私の家はここ。

聴 ずいぶん大きいお家ですね。

田中 以前に食堂をやっていたもので。調理設備などもまだ残ってるんです。

中村 私はここ。

宮崎 私はここ。

出口 私はここ。

井上 私はここ。

聴 ご近所に満遍なく分布していますね。大変好都合です。

聴 まず、気になる人を調べましょう。気になると言えば、一人暮らしの高齢者は？

田中　　この内田さんが男性の一人暮らしです。

聴　　誰かこの方を見守っていますか？

田中　　家からよく見えるので、気にかけています。

聴　　食事はどうしていますか？

田中　　コンビニに弁当を買いに行っているようですよ。私も時々おかずを届けています。

聴　　食堂をされていたということで、さすがですね。他に一人暮らしの方は？

中村　　私の家の前の戸田さんも一人暮らしの女性です。85歳ぐらいなので心配です。

聴　　食事はどうしていますか？

中村　　自分で作っているようですが、私も時々おかずをおすそわけしています。

聴　　この方、ほかに不便なことはありますか？

中村　　この辺りにスーパーがないので、買い物に不便をしているようです。

聴　　誰かついでに乗せてあげられる人はいませんか？

中村　　夫が昔タクシーの運転手をしていたので、時間が空いている時は乗せてあげています。

聴　　それは有難いですね。車がなくて困っている要援護者は他にもいるんでしょうね。

　　　他に一人暮らしで心配な方は？

宮崎　　一番心配なのは鈴木さんという女性です。最近認知症になって、毎日徘徊をしています。

聴　　どのあたりを徘徊していますか？

宮崎　　ルートはほぼ決まっています。（と言って徘徊ルートを線で引く）

聴　　誰かが見守っていませんか？

田中　　私の家の前を通る時は気を付けて見るようにしています。

宮崎　　鈴木さんが出かける時や帰ってくる時などに、よく見えています。

聴　　そういえば今日参加していただいた5名のうち4名は、この徘徊ルート沿いにお住まいですね。

　　　鈴木さんは食事は作れていますか？

宮崎　　なんとか自分で作っていますよ。私も時々おすそわけをしています。

聴　　そういえば近隣の高齢者におすそわけをしている方が3人もいますね。

　　　鈴木さんは何か楽しみ事はないのですか？

宮崎 玄関に、自分で描いたという油絵が飾ってあります。部屋の壁にもたくさん掛けてあるようですよ。昔はこれが趣味だったんでしょうね。

聴 ほかに一人暮らしで気になる人は？

井上 近くの後藤さんが、奥さんに亡くなられてから引きこもっていて、挨拶もしてくれません。

聴 この方は何か趣味を持っていませんか？

井上 特別ないようですよ。

出口 ああ、そういえば夫が釣りをしますが、以前は後藤さんも一緒に行っていましたよ。今、思い出しました。

聴 そうですか。

では、このご近所で老人ホームに入所した人はいますか？

出口 近くの山本さんのお母様が入所しました。

聴 里帰りはしていませんか？

出口 家族が嫌がっているみたいですよ。「一度帰ると癖になる」なんて言っていましたから。

聴 でもご本人は、せめて時々、住み慣れた地域に帰りたいたいと思っているのではないのでしょうか。

では、ここまででわかったことから、取り組み課題を考えてみましょう。